逆から 考える ドリル③

中2／ドリル 項目3 ③（逆向き・与え方を変える）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「確率の求め方」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。
　大問1は、白玉の 個数や ある 数を 整数で 四角に 書く。
・大問2は、それぞれの 確率を 約分した 分数で 四角に 書く。
・大問3は、見出しに あう ものを 1つ ○で かこむ。

大問1 確率から 数を 求める

(1) 赤玉 3個と、白玉が 何個か 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率は $\frac{1}{5}$。白玉は 何個か

白玉 □ 個

(2) 赤玉 4個と、白玉が 何個か 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率は $\frac{2}{5}$。白玉は 何個か

白玉 □ 個

(3) 1〜40の カードから 1枚 ひく。ある 数の 倍数が 出る 確率は $\frac{3}{20}$。ある 数（2以上）は いくつか

ある 数 □

大問2 同じ 袋の 確率を 2つ 書く

(1) 赤玉 7個、白玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。

赤玉の 確率 □　白玉の 確率 □

(2) 赤玉 2個、白玉 3個、青玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。

赤玉の 確率 □　青玉の 確率 □

大問3 確率を くらべる

(1) さいころを 1個 投げる。次の ア〜ウの うち、確率が いちばん 大きい ものを ○で かこむ

ア 4以上の 目が 出る　イ 4より 大きい 目が 出る　ウ 5以下の 目が 出る

(2) 1〜24の カード24枚から 1枚 ひく。次の ア〜ウの うち、確率が いちばん 小さい ものを ○で かこむ

ア 3の倍数でも あり 4の倍数でも ある カードが 出る　イ 3の倍数の カードが 出る　ウ 4の倍数の カードが 出る

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

逆から 考える ドリル③【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中2／ドリル 項目3 ③（逆向き・与え方を変える）／目標 12分

大問1 確率から 数を 求める

(1) 赤玉 3個と、白玉が 何個か 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率は $\frac{1}{5}$。白玉は 何個か

白玉 **12** 個

(2) 赤玉 4個と、白玉が 何個か 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率は $\frac{2}{5}$。白玉は 何個か

白玉 **6** 個

(3) 1〜40の カードから 1枚 ひく。ある 数の 倍数が 出る 確率は $\frac{3}{20}$。ある 数（2以上）は いくつか

ある 数 **6**

大問2 同じ 袋の 確率を 2つ 書く

(1) 赤玉 7個、白玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。

赤玉の 確率 **$\frac{7}{12}$** 白玉の 確率 **$\frac{5}{12}$**

(2) 赤玉 2個、白玉 3個、青玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。

赤玉の 確率 **$\frac{1}{5}$** 青玉の 確率 **$\frac{1}{2}$**

大問3 確率を くらべる

(1) さいころを 1個 投げる。次の ア〜ウの うち、確率が いちばん 大きい ものを ○で かこむ

ア 4以上の 目が 出る　イ 4より 大きい 目が 出る　**ウ 5以下の 目が 出る**

(2) 1〜24の カード24枚から 1枚 ひく。次の ア〜ウの うち、確率が いちばん 小さい ものを ○で かこむ

ア 3の倍数でも あり 4の倍数でも ある カードが 出る　イ 3の倍数の カードが 出る　ウ 4の倍数の カードが 出る

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) 白玉 12個 (2) 白玉 6個 (3) ある 数は 6。(1)(2) 全部の 玉は 赤＋白。確率 ＝ 赤 ÷ 全部 から 全部の 数を 出して 赤を ひく。(3) 確率を $\frac{3}{20}=\frac{6}{40}$ と 約分前に もどすと 倍数は 6個（6、12、…、36）→ ある 数は 6。

大問2 (1) $\frac{7}{12}$、$\frac{5}{12}$ (2) $\frac{1}{5}$、$\frac{1}{2}$。分母は どちらも 全部の 玉の 数。

大問3 正解は (1) ウ 5以下の 目が 出る (2) ア 3の倍数でも あり 4の倍数でも ある カードが 出る。条件に 合う 数を 書き出して くらべる（個数が 多いほど 確率が 大きい）。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。